

# 合川校区の文化財マップ

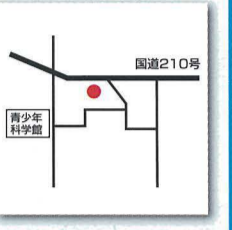


【久留米市イメージキャラクター】  
**くるっば**

## 市指定文化財 旧有馬藩別邸の十一面観音菩薩彫像板碑



大型の自然石に十一面観音が、薄肉彫りで絵画的に表現されています。室町時代に作られたと推定されます。  
※板碑は個人の敷地内にあります。見学はご遠慮下さい。



## いちのうえにしやしきいせき 市ノ上西屋敷遺跡



弥生時代中期の墓塚・土塚・石塚などからなる墓地が発見されました。石塚からは銅鏡が見つかりました。



## 県指定史跡 いちのうえひがしやしきいせき 市ノ上東屋敷遺跡



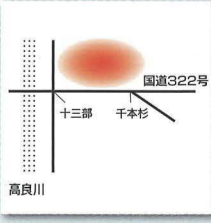
古墳時代初頭に掘られたと思われる、一辺約23mの方形の区画溝が確認されています。



## 国指定史跡 ちくごこくふあと 筑後国府跡



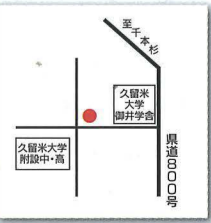
平成8年(1996)に国史跡としての指定を受けました。現在も継続して発掘調査が行われています。



## あさづま やきかま あと 朝妻焼窯跡



正徳4年(1714)に久留米藩6代藩主によって開かれた窯跡です。製品の中には底に「朝」の文字を記したのもあり、朝妻焼の特徴の一つになっています。



市ノ上北屋敷遺跡からは、今から4500年前に瀬戸内地方と交流していたことがわかる縄文土器が見つかりました。

国道322号北側の道は、久留米城下から高良山・日田方面へ向かうための道でした。

江戸時代の道

